



RakuRo™ (ラクロ)、千葉市動物公園で体験会を開催！ -動物ガイドを聞きながら園内を自動運転-

株式会社ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口恒)は、千葉市動物公園(千葉県千葉市、園長:鏑木一誠)内で、一人乗り自動運転ロボ「RakuRo™(ラクロ)」の体験会を実施します。



今回の取り組みでは、一人乗り自動運転ロボ「RakuRo™(ラクロ)」により、千葉市動物公園内の草原ゾーンを一周する周回体験として実施します。ミーアキャット、ゾウ、キリン、カンガルー、フラミンゴ、シマウマなどがある草原ゾーンのエリアを周回しながら、音声により動物ガイドも行います。

RakuRo™(ラクロ)は笑顔と音声で周囲とコミュニケーションを取り、人を検知した際は自動で停止や回避をします。動物ガイドを聞きながら自動運転を体験できる、楽しみながら学ぶ新しい試みです。

今回の取り組みにより、園内の新たな移動サービスや動物ガイドスタイルの構築に向けた有効性の検証を行うとともに、今後も RakuRo™(ラクロ)を活用した新たな価値の実現に向けて継続的に取り組んでまいります。

<実施概要>

1. 実施日時 : 2020年4月4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日)
各日とも 9:30~16:00(受付先着順)
※雨天その他事情により運営を中止する場合があります。
2. 実施場所 : 千葉市動物公園内 草原ゾーン
アクセス <https://www.city.chiba.jp/zoo/guide/access.html>
園内マップ <https://www.city.chiba.jp/zoo/guide/map.html>
3. 利用料金 : 1回 500円 (1周約 350m、約 10分)



【一人乗り自動運転ロボ RakuRo™(ラクロ)】

RakuRo™(ラクロ)は歩く程度の速度で走行する低速のモビリティ製品です。

利用者は備え付けのタブレットで簡単に行き先を指定するだけで、目的地まで安全に自律移動します。また、親しみやすい独自のデザインにより、すれちがう人にも笑顔と声でコミュニケーションを行います。

インバウンド増加や高齢化による人材不足等の社会課題が大きくなる中、空港や商業施設、ホテル・リゾート施設、介護福祉施設、観光地等での活用を広げ、移動がラクに楽しくなる社会の実現を目指してまいります。

RakuRo™
ラクロ™



一人乗りロボ RakuRo™ (ラクロ): <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro>

動画:公道走行(丸の内)の様子: <https://youtu.be/6pXae1m648I>

空港ターミナル内の活用イメージ: <https://youtu.be/jK-0j8gWqjQ>

■価格

月額 10 万円 (税別) ~ (本体年リースの価格)

-買取も提供します。また価格は今後予告なく変更となる可能性があります。

-その他、自動走行用マップの作成や現地セットアップ等の初期費用、および保守費用、管理システム利用料などが別途必要となります。

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボライフ事業部 TEL:03-5844-6210 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



DeliRo™



RakuRo™



PATORO™



RoboCar® SUV



RoboCar®
Mini EV Bus



CarriRo®



CarriRo® Fork

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①RoboCar®& センサーイノベーションは人の移動を担う RoboCar®シリーズと RoboVision®他各種センサー、②CarriRo®クリエイションはモノの移動を担う物流支援ロボット CarriRo®, 無人フォークリフト CarriRo® Fork、③IZAC®レボリューションは、自律移動技術でお客様の事業へ革新をもたらすサービス、④RoboTest®ソリューションは、走行テスト・データ取得および解析サービスを提供いたします。2020年の人とモノの移動の無人運転化レベル 4 の実現に向け実証実験を重ねています。日本初の歩道走行を目指す DeliRo™, RakuRo™ は、量産化へ向けた事業パートナーの募集を開始しております。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。